



聖日礼拝 待降節②

今週のみことば

「ダビデの子ヨセフよ、恐れずに
マリアをあなたの子よセフよ、恐れずに
さい。その胎に宿っている子は聖
霊によるのです。」

マタイ 一・二〇



司会者	北村正昭兄	奏楽者	渡邊頼子師		
讃美新	80	天なる神には	一	同	
主の祈り					
讃美新	84	ああベツレヘムよ	一	同	
交誦	イザヤ	11:1~10	一	同	
祈禱			司	会	者
報告			司	会	者
聖書	マタイ	1:18~25	司	会	者
説教		「ヨセフへの御告げ」			渡邊貞雄師
献金	新340	救い主イエスと			北村幸子姉
頌栄	新63	父、御子、御霊の			(起立)一同
祝禱					

受 = 山口 姉 / 操 = 中川 兄 / A = 幸子 姉 / 報 = 牧 師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会
TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄
FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2023年12月10日 VOL47-50 No. 2458 URL <http://matukyo.com/>
Email sadao@mctv.ne.jp

ご報告・消息欄

- ▼ 待降節（アドベント）の第二週目です。週報ボックスに、霊想（プリント）が入っています。家庭でどうぞ！
- ▼ 今月の12/24と12/31は、「組会」は持たれません。11時からの礼拝がスタートとなります。
- ▼ 今年後半を感謝し「下半期感謝献金袋」が用意されております。駐車場感謝も含む自由献金です。
- ▼ 12/31（日）は、年末と新年を覚える「感謝礼拝」となります。

▼ 新年の群のスローガンは以下となります。個人でもみことばを戴きましょう。2024年「新しい皮袋」（マタイ9:16、17）

「新しいぶどう酒は新しい皮袋に入れます。そうす…」



にれ はみ

2023年12月3日
待降節礼拝①
イザヤ 7:1 ~ 17
「インマヌエル預言」
説教 渡邊貞雄師



ここは分裂王朝時代、南ユダの預言者イザヤの働きの記録です。

I、「林の木々が…揺らぐように」 (22)

これは何を意味するのでしょうか。アラムと北イスラエルの王たちが連合し、ユダ王国に攻めて来た時の状況です。それを知ったアハズ王をはじめ庶民に至るまで、今までにない不安と恐怖に襲われました。まさに宮殿から街の隅々までが、一人残らず「木々が風で揺らぐように」大揺れの不安を実感したのです。国全体がパニックの状態となったのです。ここで少しボードを用いて、他国との関係を確認しましょう。

II、神がイザヤを通して 王に語られたこと

イザヤは息子と共に「落ち着きなさい」(4)と語りました。国家存亡の危機の中で、王は「上の池の水道を見に行った」(3)とあります。戦いで水や食料は重要だが、それ以上に神を覚えて慌てず静かにすることが最重要です。さらにイザヤは「あの二本の燃えさ

しは恐れるに足らない」(4)、「それは起こらない」「それはあり得ない」(7)と断言します。神はイザヤにより、アハズ王が神を信じて堅く立つことを勧告しました(9)。神への信頼のみが「林の木々が風で揺れ動く」不安を乗り越えさせてくれるのです。

III、主がアハズ王になしたこと

神はアハズ王に「しるしを求めよ」(11)と語られました。しかし王は、求めないし試みないと返答しました(12)。一見、神を信頼しての返事だと思えますが、これは神への不信仰の姿でした。アラムと北イスラエルの王たちの圧力に、アハズ王は偶像の神に頼り、凶暴なアッシリアの助けを画策していたのです。

神はなおも「主自ら、一つのしるしを与え」と、この混乱の中で「インマヌエル」(神、我らと共にいます)お方の誕生を約束されました(14)。

神は私たちがどのようなであっても私たちを見捨てられませんが、この暗い時代にも主が伴って、インマヌエルの祝福を与えられる、真の救い主なのです。

クリスマスマスカラーに 込められた意味とは？

- 赤** 尊いキリストの血を表現
- 緑** 永遠の命・神の永遠の愛の象徴
- 金** 「光」や「王権」を表す
- 白** 罪や汚れのない純粋無垢を代弁



◎12/6 (水) 祈禱会 マタイ13:8

渡邊師 「霊的連作を避けて」

カナダのある日本人が、友人から野菜の苗を戴き、初心者なのに沢山の結実を得て感激したという。友人に感謝の報告をすると、自分の処は全くの不作だったとか。理由は昨年と同じ箇所に植え、連作障害を起こしたからとのこと。

土づくりは大切に聖書で土とは、私たちの心を意味する。良い結実を得るため

には、まず土づくりが欠かせない。ここで主は土づくりとは、神のことばに時を用い、神の声を聞く姿勢をとることだと。新年が近づいたが、霊的連作を避けて、聖書に、書籍に、テープに、メッセージに、奉仕に、神の声を聞き備える者とさせていたただこう。



「今後の集会予定／教会情報」

- ◎12/13(水) 禰絵 (ZOOM) (PM7:00)
- ◎12/16(土) 清掃奉仕 (AM9:30)
- ◎12/17(日) 楽しい組会 (AM10:00)
- ◎12/17(日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈祷会(司)幸子姉(説) 頼子師

● 来週礼拝 ルカ 2 : 1 ~ 7

● 主 題 「飼葉桶の救い主」

定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈祷会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈祷会 (水) 午後7:00~8:15

来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 中西兄
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 北村兄
- ◎ 受 付 北村姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ さー来る① 当 日
- ▽ さー来る② 当 日
- ▽ さー来る③ 当 日
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 中川姉
- ▽ S S 入力 真理姉
- ▽ PPT操作 真理姉

《《《 2023年 松阪教会スローガン「乗り越える！」(十)(プラス) 》》》
 「ヨセフは実を結ぶ若枝…その枝は垣を越える」(創49・22)

礼拝の心得

- ① 聖書のヨハネ4:24に「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」とあります。
- ② 始まる時間と5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。
- ③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。
- ④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。
- ⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心から喜んでおさげしましょう。
- ⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。
- ⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。

